



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 マツダ株式会社

コード番号 7261 URL <http://www.mazda.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山内 孝

問合せ先責任者 (役職名) 財務本部 経理部長

(氏名) 前田 真二

TEL 082-282-1111

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	1,717,935	11.0	13,232	—	23,085	—	2,846	—
22年3月期第3四半期	1,547,881	△25.9	△10,969	—	△18,855	—	△16,387	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	1.61	—
22年3月期第3四半期	△11.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	1,833,706	496,980	27.0	279.58
22年3月期	1,947,769	509,815	26.1	286.92

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 494,913百万円 22年3月期 507,909百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,300,000	6.3	25,000	164.3	36,000	675.2	6,000	—	3.39

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 1,780,377,399株 22年3月期 1,780,377,399株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 10,191,339株 22年3月期 10,165,073株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 1,770,203,149株 22年3月期3Q 1,444,484,595株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいた判断及び予測に基づき算出した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】P.3「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(第3四半期連結累計期間)	7
(第3四半期連結会計期間)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4. 補足情報	13
(1) 生産及び販売の状況	13
(2) 重要な後発事象	14
※ 参考資料 (平成23年3月期第3四半期 決算参考資料)	

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く環境は、海外では、欧州景気の下振れ懸念等が残るものの、アジアを中心とする経済回復に支えられ、緩やかな回復基調が続いております。一方、国内では、上半期はエコカー補助金制度により新車需要は堅調に推移したものの、第3四半期に入り、制度終了の反動から需要は大幅に減少しました。また、為替についても円高基調が継続するなど、厳しい環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、コスト改善と効率化を継続して推進するとともに、中国、タイをはじめとする新興国での販売拡大、車種構成の改善など、あらゆる収益改善施策に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、連結売上高は、販売台数が増加したことにより、前年同期比1,700億円増加の1兆7,179億円（前年同期比11%増）となりました。営業損益は、前年同期比242億円増加し、132億円の利益となりました。経常損益は、前年同期比420億円増加し、231億円の利益となりました。また、四半期純損益は、前年同期比192億円増加し、28億円の利益となりました。

主要市場での販売台数は、国内では昨年7月に発売を開始した新型プレマシーの販売が堅調に推移し、補助金制度終了後の大幅な反動減があったものの153千台（前年同期比2%増）となりました。一方、海外では、北米はCX-7、CX-9等の販売台数が増加したことにより257千台（同13%増）、欧州は総需要減少等の影響を受け155千台（同12%減）となりました。また、中国ではマツダ6（日本名アテンザ）等の牽引により186千台（同31%増）、その他の地域では、タイをはじめとするアセアン諸国等で販売台数が増加したことにより206千台（同23%増）となりました。これらを合計したグローバル販売台数は、957千台（同11%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末より1,141億円減少し、1兆8,337億円となり、負債合計は前期末より1,012億円減少し、1兆3,367億円となりました。

純資産は、前期末に比べ128億円減少し、4,970億円となりました。なお自己資本比率は前期末に比べ0.9ポイント増加し27.0%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益187億円、減価償却費539億円等に対し、たな卸資産の増加560億円、法人税等の支払い132億円、その他の流動負債の減少245億円等により、364億円の減少となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出に対し、有価証券の償還等があり、35億円の減少となりました。これらの結果、連結フリー・キャッシュ・フロー（営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計）は、400億円の減少となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済等により、407億円の減少となりました。

有利子負債から現金及び現金同等物の四半期末残高2,493億円を除いた純有利子負債は、前期末より486億円増加の4,244億円となり、純有利子負債自己資本比率は、86%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点における通期の業績予想については、平成22年10月29日に公表しました業績予想と変更はありません。

なお、通期業績予想の前提となる為替レートにつきましては1ドル85円、1ユーロ114円を見込んでおります。(下半期については、1ドル82円、1ユーロ115円を想定。)

連結業績の見通し

	通 期	
売上高	23,000 億円	(6.3%)
営業利益	250 億円	(164.3%)
経常利益	360 億円	(675.2%)
当期純利益	60 億円	(—)

グローバル販売台数の見通し

	通 期	
国 内	215 千台	(△2.6%)
北 米	358 千台	(16.8%)
欧 州	218 千台	(△8.8%)
中 国	252 千台	(28.5%)
そ の 他	277 千台	(20.1%)
合 計	1,320 千台	(10.6%)

(注)上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業を取り巻く経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート等が含まれます。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 簡便な会計処理

棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、当第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分）及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第24号 平成20年3月10日）を適用しております。

これに伴い、同一環境下で行われた同一の性質の取引等について、投資会社（その子会社を含む）及び持分法を適用する被投資会社が採用する会計処理の原則及び手続は、原則として統一する方法（統一しないことに合理的な理由がある場合は除く）に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

② 「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は、それぞれ271百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は、2,955百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	180,596	271,074
受取手形及び売掛金	162,794	172,489
有価証券	67,795	94,683
たな卸資産	250,730	210,872
その他	151,136	150,382
貸倒引当金	△1,641	△2,263
流動資産合計	811,410	897,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	139,421	143,217
機械装置及び運搬具(純額)	159,515	181,520
土地	431,823	433,827
リース資産(純額)	23,742	29,283
その他(純額)	43,168	37,724
有形固定資産合計	797,669	825,571
無形固定資産	20,535	23,351
投資その他の資産		
投資有価証券	88,405	86,020
その他	121,276	121,169
貸倒引当金	△4,285	△4,298
投資損失引当金	△1,304	△1,281
投資その他の資産合計	204,092	201,610
固定資産合計	1,022,296	1,050,532
資産合計	1,833,706	1,947,769

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	260,472	271,118
短期借入金	83,869	80,836
1年内返済予定の長期借入金	81,201	70,344
1年内償還予定の社債	20,100	100
リース債務	13,149	14,565
未払法人税等	7,159	8,041
未払費用	108,282	153,336
製品保証引当金	39,826	36,929
その他	41,143	41,322
流動負債合計	655,201	676,591
固定負債		
社債	75,800	95,850
長期借入金	376,957	429,113
リース債務	22,615	31,320
再評価に係る繰延税金負債	93,658	93,680
退職給付引当金	80,060	84,553
関係会社事業損失引当金	2,931	5,862
環境対策引当金	1,471	1,464
その他の引当金	368	533
その他	27,665	18,988
固定負債合計	681,525	761,363
負債合計	1,336,726	1,437,954
純資産の部		
株主資本		
資本金	186,500	186,500
資本剰余金	170,192	170,192
利益剰余金	77,636	80,268
自己株式	△2,188	△2,182
株主資本合計	432,140	434,778
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△238	131
繰延ヘッジ損益	637	△1,498
土地再評価差額金	136,128	136,160
為替換算調整勘定	△71,133	△61,583
在外子会社年金調整額	△2,621	△79
評価・換算差額等合計	62,773	73,131
新株予約権	462	445
少数株主持分	1,605	1,461
純資産合計	496,980	509,815
負債純資産合計	1,833,706	1,947,769

(2) 四半期連結損益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	1,547,881	1,717,935
売上原価	1,225,717	1,374,427
売上総利益	322,164	343,508
販売費及び一般管理費	333,133	330,276
営業利益又は営業損失(△)	△10,969	13,232
営業外収益		
受取利息	1,419	1,308
持分法による投資利益	5,206	10,664
為替差益	—	6,226
その他	3,633	4,282
営業外収益合計	10,258	22,480
営業外費用		
支払利息	10,772	8,905
為替差損	2,190	—
その他	5,182	3,722
営業外費用合計	18,144	12,627
経常利益又は経常損失(△)	△18,855	23,085
特別利益		
固定資産売却益	227	517
投資有価証券売却益	10	15
関係会社株式売却益	513	702
収用補償金	224	—
その他	11	9
特別利益合計	985	1,243
特別損失		
固定資産除売却損	1,630	1,326
減損損失	1,870	1,533
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	2,684
その他	60	40
特別損失合計	3,560	5,583
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△21,430	18,745
法人税、住民税及び事業税	7,220	10,483
在外子会社法人税等引当戻入額	△6,216	—
法人税等調整額	△6,040	5,246
法人税等合計	△5,036	15,729
少数株主損益調整前四半期純利益	—	3,016
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△7	170
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△16,387	2,846

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
売上高	557,549	560,237
売上原価	433,878	451,029
売上総利益	123,671	109,208
販売費及び一般管理費	112,582	108,154
営業利益	11,089	1,054
営業外収益		
受取利息	375	495
持分法による投資利益	2,488	3,592
為替差益	1,084	—
その他	1,007	1,626
営業外収益合計	4,954	5,713
営業外費用		
支払利息	3,337	2,879
為替差損	—	142
その他	1,971	1,470
営業外費用合計	5,308	4,491
経常利益	10,735	2,276
特別利益		
固定資産売却益	28	—
投資有価証券売却益	6	15
関係会社株式売却益	—	702
収用補償金	100	—
その他	2	4
特別利益合計	136	721
特別損失		
固定資産除売却損	609	291
減損損失	4	899
その他	51	4
特別損失合計	664	1,194
税金等調整前四半期純利益	10,207	1,803
法人税、住民税及び事業税	1,798	1,439
在外子会社法人税等引当戻入額	128	—
法人税等調整額	3,782	2,941
法人税等合計	5,708	4,380
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△2,577
少数株主利益	77	93
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,422	△2,670

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△21,430	18,745
減価償却費	57,434	53,933
減損損失	1,870	1,533
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	2,684
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△378	△503
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△3,256	2,897
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△4,295	△4,298
関係会社事業損失引当金の増減額(△は減少)	—	△2,931
受取利息及び受取配当金	△1,525	△1,437
支払利息	10,772	8,905
持分法による投資損益(△は益)	△5,206	△10,664
有形固定資産除売却損益(△は益)	1,303	809
投資有価証券売却損益(△は益)	△9	△11
関係会社株式売却損益(△は益)	△513	△702
売上債権の増減額(△は増加)	8,266	12,812
たな卸資産の増減額(△は増加)	△10,257	△55,976
仕入債務の増減額(△は減少)	59,853	△6,823
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△26,085	△24,483
その他	△9,495	△13,432
小計	57,049	△18,942
利息及び配当金の受取額	3,408	4,695
利息の支払額	△10,273	△8,939
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△3,499	△13,229
営業活動によるキャッシュ・フロー	46,685	△36,415
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△10,000
定期預金の払戻による収入	—	10,013
有価証券の売却及び償還による収入	—	20,000
投資有価証券の取得による支出	△4,750	△1,213
投資有価証券の売却による収入	32	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	182
有形固定資産の取得による支出	△16,413	△22,515
有形固定資産の売却による収入	3,739	1,959
無形固定資産の取得による支出	△2,828	△3,598
短期貸付金の増減額(△は増加)	△1,402	△122
長期貸付けによる支出	△140	△313
長期貸付金の回収による収入	229	390
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	277	1,691
その他	△7	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,263	△3,535

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△47,739	8,053
長期借入れによる収入	57,400	66,180
長期借入金の返済による支出	△47,225	△100,364
社債の発行による収入	1,000	—
社債の償還による支出	—	△50
株式の発行による収入	73,537	—
セール・アンド・リースバックによる収入	1,379	2,195
リース債務の返済による支出	△12,900	△11,040
配当金の支払額	—	△5,311
少数株主への配当金の支払額	△2	△12
自己株式の増減額 (△は増加)	19,766	△6
その他	△64	△355
財務活動によるキャッシュ・フロー	45,152	△40,710
現金及び現金同等物に係る換算差額	722	△16,349
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	71,296	△97,009
現金及び現金同等物の期首残高	220,724	346,303
現金及び現金同等物の四半期末残高	292,020	249,294

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

当企業集団は、自動車関連事業における売上高及び営業損益が、全セグメントの売上高合計及び各セグメントの営業利益又は営業損失の合計額のいずれか大きい金額のそれぞれ90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	636,176	402,758	350,965	157,982	1,547,881	—	1,547,881
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	719,343	4,515	6,971	1,231	732,060	(732,060)	—
計	1,355,519	407,273	357,936	159,213	2,279,941	(732,060)	1,547,881
営業利益又は営業損失(△)	3,435	△ 8,112	5,286	2,677	3,286	(14,255)	△ 10,969

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法…地理的近接度により区分しております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

北米…米国、カナダ

欧州…ドイツ、ベルギー、イギリス

その他の地域…オーストラリア、コロンビア

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	409,892	349,094	381,750	1,140,736
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	1,547,881
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	26.5	22.5	24.7	73.7

(注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法…地理的近接度により区分しております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

北米…米国、カナダ

欧州…ドイツ、イギリス、ロシア

その他の地域…オーストラリア、中国、タイ

【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会において経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に自動車関連事業を行っており、その事業展開については、国内においては当社が、北米地域の事業についてはマツダモーターオブアメリカ, Inc. が管理しており、また、欧州地域の事業についてはマツダモーターヨーロッパ GmbH が管理しております。なお、日本、北米、欧州以外の地域はその他の地域とし、各国の事業展開について当社が一元的に管理しております。

従って、当社は、生産・販売の管理体制を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「欧州」、「その他の地域」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	729,955	475,796	302,522	209,662	1,717,935	—	1,717,935
セグメント間の内部売上高又は振替高	797,188	5,541	7,422	1,230	811,381	△ 811,381	—
計	1,527,143	481,337	309,944	210,892	2,529,316	△ 811,381	1,717,935
セグメント利益又は損失(△)	16,249	△ 19,663	4,658	9,311	10,555	2,677	13,232

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結会計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産及び販売の状況

①生産実績

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間 (H21.4.1～H21.12.31)	当第3四半期連結累計期間 (H22.4.1～H22.12.31)	増 減
日 本	乗 用 車	586,297 台	674,503 台	88,206 台
	ト ラ ッ ク	16,613	13,333	△ 3,280
	合 計	602,910	687,836	84,926

(注) 生産実績には、フォード モーター カンパニーとの合弁会社である以下の製造会社（持分法適用関連会社）の生産台数（マツダブランド車）は含まれておりません。

	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間	増 減
オートアライアンス インターナショナル,Inc.	18,304台	30,364台	12,060台
オートアライアンス (タイランド)Co.,Ltd.	18,168台	64,145台	45,977台

②販売実績（セグメント別売上高）

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (H21.4.1～H21.12.31)	当第3四半期連結累計期間 (H22.4.1～H22.12.31)	増 減
日 本	636,176 百万円	729,955 百万円	93,779 百万円
北 米	402,758	475,796	73,038
欧 州	350,965	302,522	△ 48,443
そ の 他 の 地 域	157,982	209,662	51,680
合 計	1,547,881	1,717,935	170,054

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。

③販売実績（製品別売上高）

区 分	前第3四半期連結累計期間 (H21.4.1～H21.12.31)		当第3四半期連結累計期間 (H22.4.1～H22.12.31)		増 減	
	台 数	金 額	台 数	金 額	台 数	金 額
車 両	673,720 台	1,110,522 百万円	809,585 台	1,257,654 百万円	135,865 台	147,132 百万円
海 外 生 産 用 部 品	—	94,089	—	105,227	—	11,138
部 品	—	169,388	—	162,560	—	△ 6,828
そ の 他	—	173,882	—	192,494	—	18,612
合 計	—	1,547,881	—	1,717,935	—	170,054

<出荷台数仕向地別内訳>

区 分		前第3四半期連結累計期間 (H21.4.1～H21.12.31)	当第3四半期連結累計期間 (H22.4.1～H22.12.31)	増 減
車 両	日 本	149,753 台	154,527 台	4,774 台
	北 米	213,217	277,840	64,623
	欧 州	162,792	146,390	△ 16,402
	そ の 他 の 地 域	147,958	230,828	82,870
	海 外 計	523,967	655,058	131,091
合 計	673,720	809,585	135,865	

(2)重要な後発事象

平成22年3月29日に開催した取締役会において、平成22年4月から平成23年3月を発行時期とし、総額500億円を限度として普通社債を発行することを包括決議しました。これに基づき、平成23年1月21日に「第26回無担保社債」の発行を決定し、次のとおり発行しました。

第26回無担保社債
(社債間限定同順位特約付)

発行年月日	平成23年1月27日
発行総額	20,000百万円
発行価格	額面100円につき金100円
利率	年0.84%
担保	なし
償還方法	満期一括償還
償還期限	平成28年1月27日
使途	借入金返済資金
重要な特約	担保提供制限

本社債の未償還残高が存する限り、本社債発行後、当社が国内で既に発行した、又は国内で今後発行する他の無担保社債（ただし、担付切換条項が特約されている無担保社債を除く）のために、担保を提供する場合は、本社債にも同順位の担保権を設定する。

(単位:千台/億円)

		前第3四半期 累計実績 (H21.4~H21.12)		第1四半期	第2四半期	第3四半期	当第3四半期 累計実績 (H22.4~H22.12)		前期実績 (H21.4~H22.3)		通期予想 (H22.4~H23.3)			
(左肩:売上高利益率)			%					%		%		%		
売上高	国内	1	4,072	△13.7	1,365	1,676	1,008	4,049	△0.5	5,750	△7.3	5,600	△2.6	
	海外	2	11,407	△29.4	4,415	4,121	4,594	13,130	+15.1	15,889	△17.0	17,400	+9.5	
	計	3	15,479	△25.9	5,780	5,797	5,602	17,179	+11.0	21,639	△14.7	23,000	+6.3	
営業利益		4	△0.7%	-	1.1%	1.0%	0.2%	0.8%	0.4%	0.4%	-	1.1%	-	
経常利益		5	△1.2%	-	0.7%	2.9%	0.4%	1.3%	0.2%	0.2%	-	1.6%	-	
税引前四半期(当期)純利益		6	△1.4%	-	0.1%	2.8%	0.3%	1.1%	△0.3%	△0.3%	-	1.2%	-	
四半期(当期)純利益		7	△1.1%	-	△0.4%	1.3%	△0.5%	0.2%	△0.3%	△0.3%	-	0.3%	-	
セグメント(所在地)別営業利益														
日本		8	34		10	91	61	162	308					
北米		9	△81		△27	△100	△70	△197	△193					
欧州		10	53		3	26	18	47	35					
その他の地域		11	27		35	31	27	93	54					
営業利益変動要因														
台数・車種構成		12			+265	+65	+50	+380				+466		
為替		13			△47	△104	△143	△294				△451		
コスト改善		14			+44	△3	+28	+69				+91		
販売費用		15			△12	△27	△24	△63				△68		
その他		16			+94	+68	△12	+150				+117		
計		17			+344	△1	△101	+242				+155		
為替レート	売上	USドル	18	94	92	86	83	87	93	85				
		ユーロ	133	117	111	112	113	131	114					
	入金	USドル	19	96	90	90	83	87	94	87				
		ユーロ	133	119	115	112	115	133	116					
設備投資		20	211	64	119	117	300	298	600					
減価償却費		21	574	182	180	177	539	764	730					
研究開発費		22	601	232	225	235	692	852	950					
総資産		23	18,566	18,887	18,738		18,337	19,478						
純資産		24	4,988	5,015	5,018		4,970	5,098						
有利子負債残高		25	7,105	6,835	6,784		6,737	7,221						
純有利子負債残高		26	4,184	3,667	3,591		4,244	3,758						
フリー・キャッシュ・フロー		27	254	146	92	△638	△400	674						
グローバル販売台数	海外	国内	28	150	△8.7	52	73	28	153	+2.0	221	+1.0	215	△2.6
		北米	29	228	△16.2	90	87	80	257	+12.9	307	△11.7	358	+16.8
		欧州	30	176	△26.9	54	54	47	155	△12.2	239	△25.7	218	△8.8
		中国	31	142	+46.3	53	59	74	186	+30.6	196	+45.8	252	+28.5
		その他	32	168	△11.5	68	69	69	206	+22.9	230	△3.5	277	+20.1
	計	33	714	△10.7	265	269	270	804	+12.6	972	△6.7	1,105	+13.6	
国内生産台数		34	864	△10.4	317	342	298	957	+10.7	1,193	△5.4	1,320	+10.6	
国内生産台数		35	603	△23.2	221	233	234	688	+14.1	828	△8.0	920	+11.1	

※グローバル販売台数:マツダブランド名で販売される全世界小売台数であります。